公開授業　資料　本時の指導概要

岡山県立津山東高等学校
授業者　井上五月　松本優衣　Jeffrey Rock

〇対象

1 年次普通科　コミュニケーション英語Ⅰ　履修者（121 名）

〇単元の目標

(1) グループワークに積極的に参加し、互いに協力してプレゼンテーションを作成することができる
【ア　コミュニケーションへの関心・意欲・態度】

(2) 日本文化について、英語でプレゼンテーションを行うことができる。　【イ　外国語表現の能力】

〇単元観

高校英語学習の目標のひとつに「話すこと[発表]：日常的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。」という項目がある。そのためには教科書のテキスト内容を理解・音読したりする学習と平行して、英語を使う場を設定し、既習事項を定着・応用できるようにさせるための言語活動を定期的に行うことが必要である。自分の意見を英語で表現する土台作りとして、1 学期には教科書内容に関連したトピックライティングを毎週実施した。2 学期は、次のステップとして「海外の人に知ってもらいたい日本文化」について 4 人一組でまとまった英文作りとその発表をさせる。本来は一人の力でできるようにすべきことではあるが、生徒の英語力に差があり、英語で意見を表現することに自信の無い生徒も多いことから、まずグループで助け合って学習できる場を設定した。しかし、最終的には一人でまとまった英文を書いたり発表できるようになってほしいため、グループ内で発表の役割分担をさせ、全員が責任を持って発表に取り組む機会を設けた。

〇生徒観

生徒たちは毎時間意欲的に英語学習に取り組んでいる。ペア活動やグループ活動においては、お互いに話し合い、協力して課題解決に取り組んでいる。その一方で、自分の意見を英語で表現するとなると、間違いを恐れ、消極的になってしまう生徒も多い。授業内に表現活動の機会を多く取り入れることで、苦手意識を持つ生徒が自信を持って発表できる環境作りや、英語学習に対して積極的に取り組む姿勢の育成を図っていきたい。

〇本題材で工夫する点や手立て

・本単元では、①日本人でも知らないような新事実など、聞き手を引きつけられる情報を入れているか、②聞き手にとって分かりやすい英文になっているか、③スライドやジェスチャーなどを効果的に用いているかの 3 点に留意し、4 人で助け合い、まとまった英文を書いて発表する。
・導入の際には教員側がプレゼンの手本を示し、生徒がプレゼンのテーマや内容を想起しやすいようにした。

・責任感や連帯感が高まるよう班内でスライドを共同編集させ、「自身が作成したスライドは自分で説明する」というルールを設けた。・評価ルーブリックを導入時に提示することで、どのような発表を目指せば良いのかというゴールを明確にし、具体的な目標を持って今回のプレゼンに取り組めるようにした。
・パフォーマンステスト時には感想記入シートを活用し、聞き手側の聞く意識を高めるとともに、発表者側がフィードバックを得られるようにした。

〇評価方法

【ア　コミュニケーションへの関心・意欲・態度】は授業の様子・提出物・発表後の振り返り（Google form）から評価する。【イ　外国語表現の能力】については、パフォーマンステストでの発表を、評価ルーブリックを用いて①アイコンタクト②声（大きさ・スピード・発音&明確さ）③内容の豊かさの 3 つの観点から評価する。評価に一貫性を持たせるために、パフォーマンステストは動画で撮影し、何度も見返すことができるようにした。

〇指導計画

第 1 時	プレゼンの概要を説明し、班内でテーマを決めさせる。
第 2 時	各自で調べてきたことを班内で共有し、発表する箇所の役割分担をさせる。 英語原稿・スライドを作成させる。
第 3 時	引き続き英語原稿・スライドを作成させる。
第 4 時	クラス内で発表練習させる。
第 5 時	発表本番（くじで決めた前半 5 グループ）
第 6 時	発表本番（くじで決めた後半 5 グループ）

Let' s introduce Japanese unique culture! Project

Presented by Inoue.S Rock.J, Matsumoto.Y

●About this project:

Let students research specific Japanese culture and give a presentation in English. When they make a presentation, each of us will give them scores according to scoring Rubric. (we will take videos so that we can watch their presentation anytime.)

- Duration :Every Thursday during September 16th – November 4th
- Date of Performance test: :October 28th & November 4th
- The number of groups: 10 groups in each class. (1 group consists of 4 students)

● Evaluation: Max 15 points

Presentation Scoring Rubric

Points	Eye contact(3)	voice(9)			contents
		loudness	speed	pronunciation	
3	原稿を見ずに、発表時間の75%以上前を向いて発表できていた	大きく聞きやすい	ゆっくりで落ち着いており、聞きやすい	発音が正確で、流れが自然である	担当の項目についてよく調べられており、聞き手を引き付けるに十分な内容だった
2	原稿を数回見つつも、発表時間の50%は前を向いて発表できていた	少し小さいが理解できた	少し遅い、もしくは少し速いが理解できる	発音が不自然な箇所が数回見られたが、概ね流れが良好である	担当の項目についておおむね適切な内容を発表している
1	原稿を読んでおり、発表時間の 25%しか前を向いていなかった	小さすぎたため内容が聞き取りづらかった	遅すぎた・もしくは速すぎたため分からないところがあった	発音が不自然な箇所が多く、スムーズに話せていない	担当の項目について情報量が少ない・もしくは英語の説明が不明瞭だった
0	ずっと原稿/画面を見ていて前を向くことがなかった	小さすぎて内容が分からなかった	遅すぎた・もしくは速すぎたため内容が分からなかった	発音が不自然な箇所が多いゆえに内容が理解できなかった	担当の項目について調べていない・もしくは英語の説明が理解できなかった

● Schedule

date	Content of lecture	Student's Task & Preparation
Sep. 16th	□explain the outline(10min) □demonstration (5min) □talk in a group and decide their project theme(30min)	□decide their theme □ Take memos on worksheet about what they researched ➡ **deadline:Sep 21th**
Sep. 30th	□Share their ideas with group members □write their manuscripts in English	□Write English manuscript（on worksheet) □make slides （through Google Slide)
Oct. 7th	□write their manuscripts in English □make slides	□Write English manuscript（on worksheet) □make slides （through Google Slide)
Oct. 14th	□mock presentation to different groups □write reflections	□Submit their manuscripts and slides【1st time】 ➡ **deadline:Oct. 13th**
Oct. 21st	Mid term exam　-no class-	
Oct. 28th	□Group Presentaion① （5 Groups)	□ Submit their manuscripts and slides【2nd time】 ➡ **deadline:Oct. 27th**
Nov, 4th	□Group Presentaion② （5 Groups)	

Let' s introduce Japanese unique culture! Project

～Chrome Book を活用し、日本文化を英語で説明できるようになろう～

● 2学期に英語プレゼンのパフォーマンステストを実施します！

時期：9月中旬から10月末までの毎週木曜日（裏面参照）。
本番：10月28日（木）・11月4日（木）
評価：授業中の様子・ワークシート・発表内容を評価し、2学期の成績に加えます。（15点満点）

●　留意事項

・一人1～2枚スライドを作成し、自分で作成したスライドを英語で説明する。
・グループ内で均等に役割分担をする。
　（例：　A：手ぬぐいの起源　B：手ぬぐいの使い方　　C：手ぬぐいの種類　　D：手ぬぐいクイズ）
・一人当たりの説明時間の目安は 40 秒～90 秒ほど
・班のメンバーとスライド＆ドキュメントを共同編集するため、取り扱いに注意
・面白い・興味深いプレゼンになるように工夫する
（画像を多く取り入れる・文字は極力少なく・クイズを出題する・皆が知らないような事実を紹介する）

● 評価方法

Presentation Scoring Rubric

Points	アイコンタクト（3）	声（9）			内容の豊かさ（3）
		大きさ	スピード	発音・明瞭さ	
3	原稿を見ずに、発表時間の75％以上前を向いて発表できていた	大きく聞きやすい	ゆっくりで落ち着いており、聞きやすい	発音が正確で、流れが自然である	担当の項目についてよく調べられており、聞き手を引き付けるに十分な内容だった
2	原稿を数回見つつも、発表時間の50％は前を向いて発表できていた	少し小さいが理解できた	少し遅い、もしくは少し速いが理解できる	発音が不自然な箇所が数回見られたが、概ね流れが良好である	担当の項目についておおむね適切な内容を発表している
1	原稿を読んでおり、発表時間の25％しか前を向いていなかった	小さすぎたため内容が聞き取りづらかった	遅すぎた・もしくは速すぎたため分からないところがあった	発音が不自然な箇所が多く、スムーズに話せていない	担当の項目について情報量が少ない・もしくは英語の説明が不明瞭だった
0	ずっと原稿/画面を見ていて前を向くことがなかった	小さすぎて内容が分からなかった	遅すぎた・もしくは速すぎたため内容が分からなかった	発音が不自然な箇所が多いゆえに内容が理解できなかった	担当の項目について調べていない・もしくは英語の説明が理解できなかった

● 今後の日程

date	Content of lecture	Your Task & Preparation
9月16日(木)	□プレゼンの概要説明 □例の提示 □グループでテーマを協議＆決定	□班内でテーマを決める □話す内容を役割分担する □決めたテーマについて調べたことをメモする(Google document) ➡ **提出期限:9 月21日(火)**
9月30日(木)	□グループで調べたことの共有 □英文に直す	□原稿作成（用紙に記入） □スライド作成 （Google Slide を班で共有）
10月7日(木)	□引き続き英文に直す □スライド作成	□原稿作成（用紙に記入） □スライド作成 （Google Slide を班で共有）
10月14日(木)	□クラス内で発表練習	□原稿＆スライドデータ提出【1回目】 ➡ **締切:10月 13日(水)** **※原稿…班全員分を google document に共同で入力して提出**
10月21日(木)	中間考査	
10月28日(木)	□発表本番①(1～5グループ) (発表順:くじで決定)	□原稿＆スライドデータ提出【2回目】 ➡ **締切:10月27日(水)**
11月4日(木)	□発表本番②(6～10グループ) （発表順:くじで決定）	

Let's Research Japanese unique culture!

Group name: _____

Your Group Topic : _____

You are going to talk about:

_____

- Research the topic and Write down memos about your topic

English Script

★完成した原稿…Classroom に配信される共同編集用の Google document に入力しましょう。班全員の原稿が揃って初めて提出となります。（10/13（木）締切）
班のメンバーが困らないように原稿は計画的に書こう！

組　　番.　　氏名［　　］

裏面①：*Japanese Script*　自分の原稿の日本語訳を書きましょう。

※添削の際に参考にします。

裏面②：発表内容　＆　順番記入表

1st speaker:

発表内容

2nd speaker:

発表内容

3rd speaker:

発表内容

4th speaker:

発表内容

5th speaker:

発表内容

月　日(　　) 英語プレゼン発表①　感想記入シート　組　番　氏名(　　)

●TASK1:〈発表順を記入しよう〉※グループ番号を記入しましょう。　【1st　　】➠【2nd　　】➠【3rd　　】➠【4th　　】➠【5th　　】

●TASK2:
各グループの発表を聞いて、面白かった点・良かった点などを記入しよう。

★　授業後プリント回収　➠返却
　➠切り取って各グループに配布

グループ【　　】

●内容面:面白かった点　★簡潔に記入しよう

●発表技術面:最も良かった点　★1つ囲もう
(　スライド・英語の分かりやすさ・話し方　)

グループ【　　】

●内容面:面白かった点　★簡潔に記入しよう

●発表技術面:最も良かった点　★1つ囲もう
(　スライド・英語の分かりやすさ・話し方　)

グループ【　　】

●内容面:面白かった点　★簡潔に記入しよう

●発表技術面:最も良かった点　★1つ囲もう
(　スライド・英語の分かりやすさ・話し方　)

グループ【　　】

●内容面:面白かった点　★簡潔に記入しよう

●発表技術面:最も良かった点　★1つ囲もう
(　スライド・英語の分かりやすさ・話し方　)

グループ【　　】

●内容面:面白かった点　★簡潔に記入しよう

●発表技術面:最も良かった点　★1つ囲もう
(　スライド・英語の分かりやすさ・話し方　)